

図3 男体山 一元化震源による周辺の地震活動 (1997年10月1日~2017年5月31日)

注) 2002年10月以降、Hi-net追加により検知力向上

赤は低周波地震を示す。

表示している震源には、震源決定時の計算誤差の大きなものが表示されることがある。

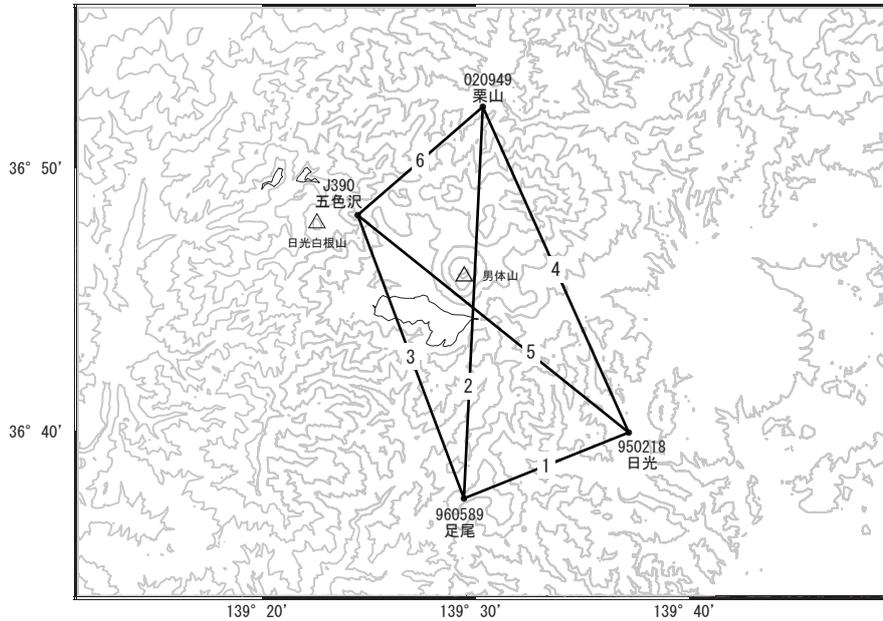
この地図の作成には、国土地理院発行の数値地図25000及び数値地図50mメッシュ(標高)を使用した。

- ・ 山体付近に発生する地震はほとんどなく、周辺の地震活動にも特に変化は認められない。

男体山

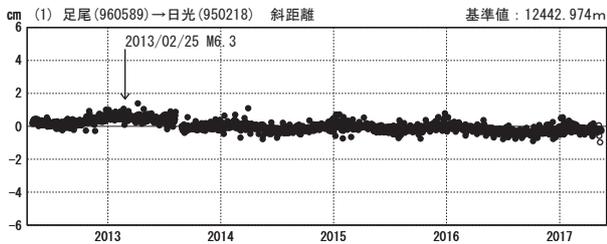
G N S S 連続観測結果には特段の変化は見られません。

男体山周辺GEONET(電子基準点等)による連続観測基線図



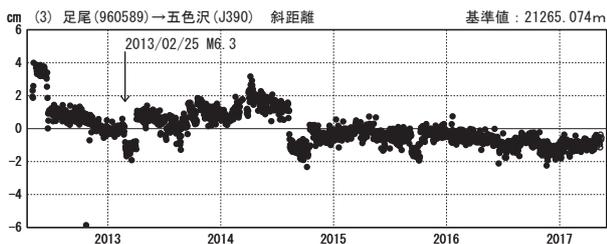
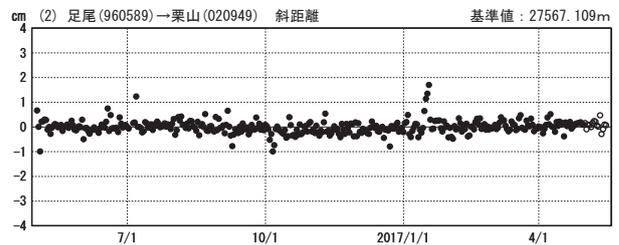
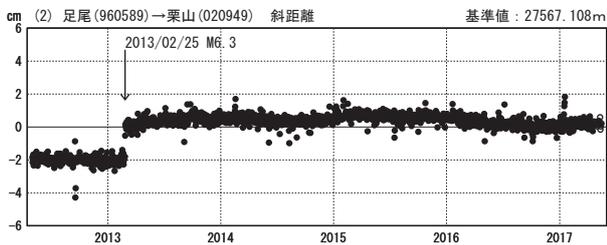
基線変化グラフ

期間: 2012/05/01~2017/05/15 JST



基線変化グラフ

期間: 2016/05/01~2017/05/15 JST



●---[F3:最終解] ○---[R3:速報解]

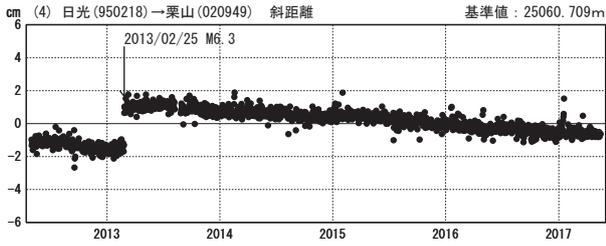
国土地理院・気象庁

※[R3:速報解]は暫定値、電子基準点の保守等による変動は補正済み

男体山

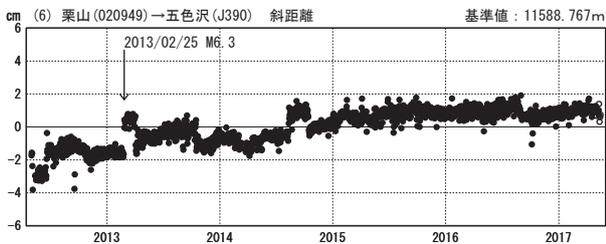
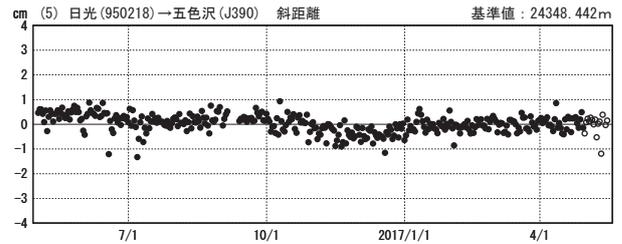
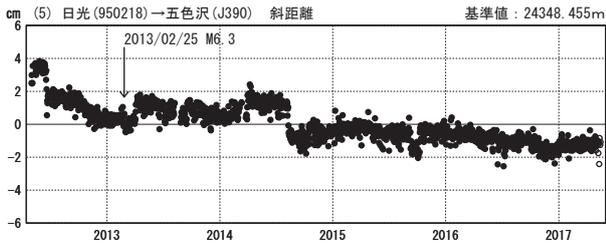
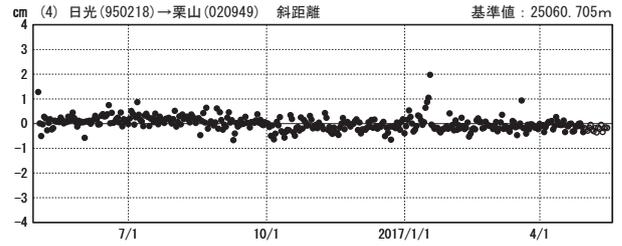
基線変化グラフ

期間：2012/05/01～2017/05/15 JST



基線変化グラフ

期間：2016/05/01～2017/05/15 JST

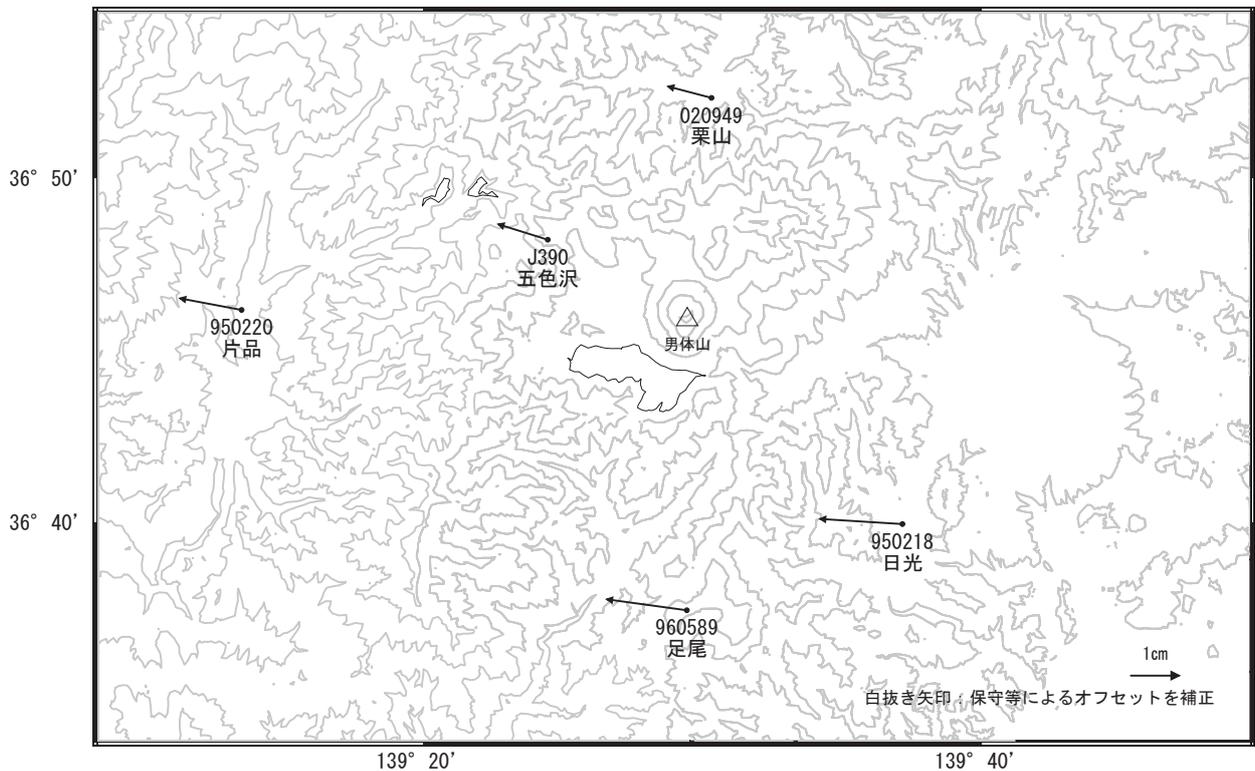


●—[F3:最終解] ○—[R3:速報解]

国土地理院・気象庁

男体山周辺の地殻変動(水平:1年)

基準期間：2016/05/06～2016/05/15 [F3:最終解]
比較期間：2017/05/06～2017/05/15 [R3:速報解]



☆ 固定局:大湯 (950241)

国土地理院・気象庁

※ [R3:速報解]は暫定値、電子基準点の保守等による変動は補正済み

男体山